



2020年11月5日

各 位

会 社 名 国際計測器株式会社
 代表者名 代表取締役社長 松本 博司
 (JASDAQ・コード 7722)
 問合せ先 取締役管理本部長 松本 進一
 電話番号 042-371-4211

第2四半期累計期間の連結業績予想と実績との差異及び 通期連結業績予想の修正並びに配当予想の修正に関するお知らせ

2020年6月24日に公表いたしました、2021年3月期第2四半期累計期間の連結業績予想数値と実績数値に差異が発生しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、最近の業績動向を踏まえ、2021年3月期通期の連結業績予想数値並びに配当予想を下記のとおり修正いたしましたので、あわせてお知らせいたします。

記

1. 2021年3月期第2四半期累計期間の連結業績予想数値と実績数値との差異

(2020年4月1日～2020年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 5,500	百万円 500	百万円 500	百万円 300	円銭 21.40
今回実績 (B)	5,706	227	222	128	9.18
増減額 (B) - (A)	206	△272	△277	△171	
増減率 (%)	3.8	△54.5	△55.5	△57.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2020年3月期第2四半期)	5,666	472	426	264	18.84

2. 2021年3月期通期の連結業績予想数値の修正

(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 12,500	百万円 2,000	百万円 2,000	百万円 1,200	円銭 85.62
今回発表予想 (B)	11,000	1,000	1,000	600	42.74
増減額 (B) - (A)	△1,500	△1,000	△1,000	△600	
増減率 (%)	△12.0	△50.0	△50.0	△50.0	
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	12,894	2,041	2,044	1,525	108.83

(差異及び修正の理由)

第2四半期累計期間

売上高につきましては、アジアのタイヤメーカーを中心としたバランスングマシンの売上及びアジア・米州向けの電気サーボモータ式振動試験機の売上が増加したため、増収となりました。

利益面につきましては、原価率の高い案件が集中したことにより、当初の予想を下回りました。

通期

売上高につきましては、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、人の移動制限が強化される動きが報じられ、顧客の検収時期がずれ込む可能性が高まっており、通期売上高にも大きく影響するものと予想されるため、当初の予想を下回る見込みであります。

利益面につきましては、費用の圧縮などあらゆる施策を実施してまいる所存であります。上記の通り、新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受けて、主力のタイヤ関連のバランスングマシンの出荷時期のずれ込みが発生しており、年度末に向けて同様の事象が想定されております。また、研究開発用の電気サーボモータ式振動試験機において、当初見込まれていた原価率を上回る案件が散見されることから、当初の予想を大幅に下回る見込みであります。

3. 配当予想の修正

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
前回予想 (2020年6月24日発表)	円銭 —	円銭 15.00	円銭 —	円銭 20.00	円銭 35.00
今回修正予想	—	—	—	10.00	25.00
当期実績	—	15.00	—		
前期実績 (2020年3月期)	—	15.00	—	20.00	35.00

(修正の理由)

当社は株主に対する利益還元を経営の重要政策の一つとして位置付けており、経営基盤の強化を図り、業績及び配当性向等を総合的に勘案し、安定かつ継続的な配当を行うことを基本方針としております。

2021年3月期の配当予想につきましては、上記業績予想の修正により、想定を下回る見通しのため、誠に遺憾ではございますが、期末配当を当初予定の20円から10円に修正させていただきます。

(注) 上記の業績予想数値は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、今後様々な要因により予想数値とは異なる可能性があります。

以 上